

諸家系譜

位
横山

庫文官政太			
二二九	三三六	四九	和書門
冊	架	函	號類

庫文門内			
五〇七	二二五	三三六	和書
架	冊	號	類

内閣文庫	
番號	和 32649
冊數	225 (132)
函號	156 23

共二百廿五冊

共廿五



よ
元文三
年

系譜

本十二月
戸田中務少丞

平氏
或百子之孫
堀田少丞

小書
戸田中務少丞
横山氏

平氏

横山

先程横山江中島氏範河内氏河部
河村河原江法在河津東成孫
氏河部河津東成孫氏河津東成孫
氏河津東成孫氏河津東成孫

幕之紋

九月古万子

部之紋

五月

香之紋

須阿厂

氏範

治長

母 不知

妻 不知

年月日不知江戸出生

大納言沖代為安二子江戸方より

長杉稱之為附新江戶殿梅田沖殿正体仕替之

古の古書より

貞子二子〇二子〇年之知病死

南支河妙典寺下葬

法名 普賢院 延用

清範

子助

母 不知

妻 不知

年月日不知江戸出生

清揚院梅田沖殿

寛文四年子文極心子為氏範少助

内子不知江戸

貞子二子〇十月又江戸公切

江戸色色申子

文昭云西九下為入公氏正体仕

因之年之... 元九... 廣... 廣... 廣...
 方... 月... 日... 年... 月... 日...
 此... 廣... 廣... 廣... 廣...
 延... 二... 年... 元九... 廣... 廣...
 仍... 仍... 仍... 仍... 仍... 仍...
 百... 百... 百... 百... 百... 百...
 一... 一... 一... 一... 一... 一...
 口... 口... 口... 口... 口... 口...
 氣... 氣... 氣... 氣... 氣... 氣...
 至... 至... 至... 至... 至... 至...

市... 市... 市... 市... 市... 市...
 氣... 氣... 氣... 氣... 氣... 氣...
 日... 日... 日... 日... 日... 日...

正央

亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...
 亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...
 亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...
 亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...
 亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...
 亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...
 亥... 亥... 亥... 亥... 亥... 亥...

懐任云沖代書文極心清遠為上居事勢之隆成神長
 氣屬主之○六月十日○病子孫生主子身
 先死後生世之好也書子清原成日○
 八月十日○治日然本場因相傳書成○
 聖子七日○病死行○成書信之成○
 口口人○
 同○
 戶田○
 同九卯○

此是○
 同○
 陸○
 注○

正英
 知名○

中○
 主父○
 主母○
 母○

皇曆二年の事あり

博徳公時代 皇文極心法書あり 正史 男子母を産後養ふ事

治承元年の事あり 皇曆二年の事あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

皇文極心法書あり 皇文極心法書あり 皇文極心法書あり

武百洋村住之屋元九字人地倉中出此
治本十年相成屋中向子陽東橋町出
屋為一、あ菊若江川中村、あ子中
言、あ子中、あ子中、あ子中

あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中

あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中
あ子中、あ子中、あ子中、あ子中

女子

如女

某

子世 子幼

如女

百房

檢名

如女

王の七女の子を江戸に生
安永三年の春に先帝の御孫
御孫平子丸を産み出されし
御孫平子丸は徳川家の子孫

右の通り

三可儀

如女

如女

如女

如女

寛政十年三月

横心清庵

年号七系

寛政十年三月
吉合所製

氏
百五拾番
○ 堀田

系譜

よ
少
了

横心
清庵

三子乃九子武百五拾二之五此亦助
由内相平加等系亦母乃百五云

長知

権心左様

信成宛

心願

奥陸山虫口之乃生又才以也降也同
地おははるは

至子十〇十五系之希田利也は成る云
は知は

同午之一年休内務の成故加等御中
之境多越之域持お田利家日利也

攻之六膳也知は付平叔以之云と論也
合同十五〇〇字ノ新ノ秀吉云藤原
兼石之城之攻之良先のにお田利長
藩主成之之六膳長知同業之良先
是は即付是城也

同十八〇利家利也上御好枝之城
攻之良也知は援也之親切も又利家
利也成妙ハ云云之城攻之良也知
と知之若知也又云云一書城之云
是也知也〇加賀陸之御守也

加州小村之城之予相其長也其年
命利長とて其城を治む其年
長知为使去後予成利長二心を以
神君に中村に利長とて其城を治む
は娘利長とて其城を治む
同五年八月に利長加州去る
城を治む其年其城を治む其
自より其子余其年一歳合九とて
後其城を治む其年其城を治む
其年其城を治む

名録云 法親頼より色けお其印
一万五千とて其利長其城を治む
中老石其年其城を治む
同七年五月に其城を治む其城を治む
其馬其年一万五千とて其城を治む
元利長其年其城を治む其城を治む
其城を治む其城を治む
法親其年其城を治む
其城を治む其城を治む
其城を治む其城を治む

至也。丙子。八月。不知八条。三。新
為。燈。入。江戸。下。野。野
同。九。甲。辰。子。十二。氣。三。子。仕
同。十九。甲。辰。子。同。平。乙。卯。子。持。州
去。改。由。少。陳。止。休。仕。冬。少。陳。十。屬。松。至
秋。中。少。氣。保。海。子。大。方。及。少。陳。也
屬。肉。及。少。校。法。次
元。和。二。丙。辰。子。八。月。五。少。志。と。り。色
右。判。能。改。野。中。田。能
同。九。甲。辰。子。八。月。五。少。志。と。り。色

七條子

元。和。二。丙。辰。子。八。月

右注云

去。敵。云。沖。上。辰。子。辰。注。有。法

同。中。元。辰。子。去。月。廿。日。早。三。氣。辰。子

江戸。是。泉。息。与。新

注。名。大。多。辰。辰。辰。辰。辰。辰

長治 持心或部

伊。又。持。心。因。滿。と。考。カ。辰。子。辰。辰。辰
西。少。志。と。り。色。辰。辰。辰。辰。辰。辰。辰。辰

お田利が命を賜ふ神谷信清が為
解成茂と神谷と稱長或は其
代又権心と改め

知清 権心内兄

兄権心と清が身如高より

兼知 権心左子 子也

子知 権心五進

父権心と兼知の内子
子知り長子也嗣也

雅知 権心五進

父心城と知清の内子
嗣也

豊知 権心五人

父心城と知清の内子
此知知の内子か
父知知の内子か

知清 権心内兄

兼知 子也

主父

主母

妻

栢正山城守也如男

伊丹播磨守原信光

元和七年平定河内少郡也
先主喜文之代也其如栢守朝子栢
山城守也如河内守也後主喜文也

行舟

免承承十三年子也
初也 冲月見信喜文治成也
系安二已也子也古治府城加番

行舟

同四年卯子河内守也
子也

明曆二年申子二月十日
也

同三年卯子
也

日保成子
也

万治二年子
也

元知

懐心花

母

伊丹播磨守康信令孫

妻

中津川氏子左衛門

為妻

貞子左衛門康信年九女

寛永三十一甲申三月廿日梅田生

源右衛門元三子也九氣節

沖國史記

元禄三庚午三月廿日父三郎子也

字子右衛門也源右衛門子也

懐心花

源

同子十力方台は右方合意代心子持

少礼

同甲申年三月廿日源右衛門加藤

同甲申年三月廿日源右衛門加藤

同八月廿日三月廿日源右衛門

同甲申年三月廿日

同甲申年三月廿日源右衛門

同甲申年三月廿日源右衛門

此は使傳に 行方同し 以て有るに 行方
同し 其の言に 五月朔の 亦為り 此の御
加多 御言方 亦し 亦し 同し 亦し
其の御言 亦し 亦し 亦し 亦し
同し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
行方

同し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
亦し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し

言知

大教に 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し

又 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
亦し 亦し 亦し 亦し 亦し

同し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
亦し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
亦し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
亦し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し
亦し 亦し 亦し 亦し 亦し 亦し

志知

徳山教子

海老川

母

皇收

大正十三年十一月

五教子志知海老川又徳山九ノ元知子

子知

志知

志知海老川九ノ元知子

元知

徳山教子 海老川

母 本日

志知海老川九ノ元知子 志知海老川九ノ元知子 志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

志知海老川九ノ元知子

カノ叔母は公
寛保二壬辰乙未三月廿七日先
此系之助之尉栗丸之屋敷番之由之
以輕正福五ノ中ノ御子也

益流

少河也

母 お目

五知也
享保九甲辰乙未三月廿七日先
此系之助之尉栗丸之屋敷番之由之

五知也

室知

格也

母
妻
室知也
中十餘年
沖月也
五知也

同日午時... 十日... 馬

沖國見信

同日... 文... 下

同日... 氏... 持

少礼

同日... 甲... 加

同日... 氏... 氏

同日... 氏... 氏

有似信

同日... 氏... 氏

同日... 氏... 氏

沖國見信

同日... 氏... 氏

同日... 氏... 氏

同日... 氏... 氏

同日... 氏... 氏

有似信

同日... 氏... 氏

江 行

同由之... 順性院... 同六月... 寺... 同十九...

六月... 同十九... 寺... 同十九...

清

...

...

...

母

...

妻

...

正徳二至三年の二月十日の如き心出
享保九年甲辰年七月十日十日十日
諸子代出給
御目見給

元文元年辰子五月九日父たつ辰子
享保九年甲辰年七月十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日

延享二至三年の九月十日十日十日十日
享保九年甲辰年七月十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日
同日七月十日十日十日十日十日十日

大御所様見内此に在りては
物古居申流子御所御法
延子に丁卯年申す其年同命死
お日と暮年三歳迄御命を
お日と暮年三歳迄御命を

忠言

母 忠女

五歳に在りては
三保十九甲申年七月七日
建初庚子補子死申す其
お日と暮年三歳迄御命を

忠女

氏従

母 小三郎年七女

五歳に在りては

三保二主屋より十月十日
杉平より在りては海路主屋
お日と暮年三歳迄御命を

女子

母 お日

女子

母

お同

貞子 母 貞子 母 貞子 母

女子

母

お同

貞子 母 貞子 母 貞子 母

清宴

母

お同

貞子 母 貞子 母 貞子 母

貞子 母 貞子 母 貞子 母

知遠

母

お同

貞子 母 貞子 母 貞子 母

説明

横心方勅

後方地

妻

母

妻

母

妻

横心伊豆守清康三男
其母伊豆守清康

本下伊豆守清康女

信濃城守堀内親正正姫

高麗より三男の七十四郎吉山生
西村といはれし者九人其父大内政有城
加藤に討たれり其母吉山守横心
伊豆守清康三男の母吉山守清康

海軍少将

同七郎吉山守清康大内政有城
高麗より三男の七十四郎吉山生
西村といはれし者九人其父大内政有城
加藤に討たれり其母吉山守横心
伊豆守清康三男の母吉山守清康

日八平卯寅三子吉山守清康
其母吉山守清康
城下は伊豆守清康の使を断る
安永五丙申の十二月に病歿す勅

城下之沙流乃合言代以使之然也
官政二層成建九月十日宿屋住之勤
同子去十月十日二十日沙流乃結言代之
沖月見法
同乙辛言子二月十日教書卷格多
書下 行月
同六甲言子二月十日言古島番 沙流
同八石原年九月十日言古島番 沙流
次之 藤馬
上見之 勤

同九丁巳年十月十日。波府城加番の行月
安島島言子及上流後同年九月十日。
沙流 十月十日及三河城加番行月
廿二日初三法
同十戌午年 十月十日海府行月十日
沙流乃結言代沙流乃結言代
沖月見法

知賞
母
徳心教了 好意之物
官政 十月十日 十月十日 十月十日 十月十日

少長

系譜

申百十中
吉田志平
子長

氏
五百七番
〇 堀田
吉長

栗
吉長
吉長
横山
吉長

[Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side]

少婦氏

横心

横心或能久又新降或能久横心
石原法政名横心新公

善之政

九内大守子
石原内大守子

善之政

善之政

二二子

新降三子氏

知清

元知

たろ

母

伊予播磨守康孫女

元知或能久横心多摩助知能久

元知

母

善之政

善之政

妻

善之政

善之政

知清

知清

善之政

元知或能久横心多摩助知能久

元知或能久横心多摩助知能久

元知或能久横心多摩助知能久

元知或能久横心多摩助知能久

元知或能久横心多摩助知能久

元知或能久横心多摩助知能久

元知或能久横心多摩助知能久

日古書... 志知... 元禄... 母... 志知... 元禄... 母... 志知... 元禄... 母...

文部... 志知... 元禄... 母... 志知... 元禄... 母...

沖社五輪

日中乙酉甲申の甲子の光
法休お勤め多し故に中夜
を免はるに成るに乙酉の甲子の年終り也
葬日多し 言思院建の法也

某 淨幼 子世

益胤 大徳 徳也 乙酉 乙酉

三保九 甲子の乙酉の甲子の甲子の甲子の甲子
具保の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

女子 依之る乙酉の乙酉

女子 子世

乙酉

知魚 乙酉 乙酉 乙酉 乙酉

小川左女

乙酉 乙酉 乙酉 乙酉

三保九 乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

日中乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

乙酉の乙酉の乙酉の乙酉の乙酉

某

某

氏知

十六年... 法... 三...

日母... 子也

子也... 在月... 子也

日母... 子也... 子也

四... 父... 日... 子... 子... 子...

水屋

知

日母

子也

日母

子也

四... 子... 子... 子... 子...

日母... 子也

日母... 子也

某

某

某

女子

女子

住原

川

子世

如定

御方

母

妻

母

多部以女

楊川元女 結輝女

五ノ七ノ子也 去ノ七ノ女又 高橋湯之山并監物
去ノ七ノ日也 口ノ子也 高橋ノ子也 結輝ノ子也
結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也
結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也
結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也

女子

口也

日七ノ子也 口ノ子也 口ノ子也 口ノ子也
口ノ子也 口ノ子也 口ノ子也 口ノ子也

清水村市ノ男也 妻

初刻

母

母

楊川元女

某

日母

去ノ子也 子世

女子

妻

結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也 結輝ノ子也

右之邊に於て

高き方より下りて 柳原に於て 生るる所

所なる所なる所

寛政三庚申年

横山源助



本より其
堀内源助の書

友平氏
八百七十七番。堀内源助の書

系譜

よ
新系 堀内
庚十三番

大番
堀内源助の書

横山源助

栢心

先紀栢心源助清忠三原公孫海野清忠

栢心

善政 九月八日

善政 建輝遠

善政 在福遠

栢心源助清忠三原公孫海野清忠

栢心

母妻

三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠
三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠
三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠

栢心

三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠
三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠

栢心

三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠
三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠

三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠
三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠
三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠

栢心

三原公孫海野清忠三原公孫海野清忠

大正六年四月廿九日
西原元太郎の行状書
妻は正妻下野氏とあり正妻

正貞 今更 已物

母 妻 正貞
西原元太郎の行状書
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻

正仲 長妻 初物

母 妻 正仲
西原元太郎の行状書
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻

貞高 寸更

母 妻 正高
西原元太郎の行状書
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻

貞久 甚久

母 妻 正久
西原元太郎の行状書
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻
正妻正妻下野氏とあり正妻

母曰子乃汝後之也

正貞

母曰

妻 貞 於 本 市 有 門 之 房 女

正 德 四 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 平 身 及 死

正 保 五 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死

之 又 三 子 五 子 七 子

妻 曰 子 乃 親 法 院 覺 輝

正平

母曰

母 於 氏 女

妻 早 於 氏 死 也 因 在 氏 也 也 氏 女

後 妻 痛 以 室 因 後 子 乙 未 年 女

正 保 五 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死
正 德 四 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死
正 平 二 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死
正 保 五 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死
正 德 七 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死
正 保 五 年 乙 未 十 月 廿 日 入 於 身 及 死
妻 曰 子 乃 桂 之 院 覺 輝

某 女 曰

母曰

正 德 乙 未

母曰

正 親 乙 未

母曰

如 横心源物唐子妻

母名

唐子

源物

源心

唐子之妻

妻 某田氏女

夫 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

夫 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

妻 山田氏女

唐子之妻 山田氏女

女 母名

女 母名

正良 唐子

母名

大 横心源物

唐子之妻

山田氏女

唐子之妻

唐子之妻



本十二月十日
石河幸成子家

系譜

よ
夏

夏系氏
之百十号 ○ 堀田子家

石河幸成子家
横山氏千部

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

美系氏

横心

先祖横心爲子武美系氏准後胤
中成不知常陸守府中横心爲陸
右塚清元仕美系氏之知

孝之紋 九角番根無

孝之紋 九角横紋

孝之紋 九角一字

横心爲子武美系氏

一葉

母之知 妻不知

江七命

生名知

年月日不知

檢現云 查物簿云

沖田藏書

百五十五

沖田藏書之御物帳云

此物村之御物帳云

此物村之御物帳云

此物村之御物帳云

此物村之御物帳云

一元

及在

母名知

妻名知

生名知

年月日不知

台港云 沖田藏書

沖田藏書

沖田藏書

沖田藏書

沖田藏書

沖田藏書

一政

母之知

母之知

妻之知

年月日不知

台漣云沖代了重越一先長後初屋原

父之了之長成公了身秋以男一政

之長公了身秋以男一政

主膳之長公了身秋以男一政

女子

母之知

大正三年三月

小笠原

某

母妻不知

右之友為一先家筋

法之中得者系母之長壽

一通

母之知

妻

大正三年三月

小笠原

生江府

定於十七日三月

月防子傳入
宣原之... 十月之... 宣原... 宣原...
初就... 入... 年... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

一至

宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

宣原... 宣原...

宣原... 宣原...

宣原... 宣原...

宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...
宣原... 宣原... 宣原... 宣原...

内務部事務入
田村吉子(子)の事

明治二十一年(子)の事

明治二十一年(子)の事

明治二十一年(子)の事

明治二十一年(子)の事

明治二十一年(子)の事

明治二十一年(子)の事

之章

母上同

明治二十一年

延享二(子)の二月八日(子)の事

一貞

母上同

延享二(子)の二月八日(子)の事

延享二(子)の二月八日(子)の事

資俊

母上同

延享二(子)の二月八日(子)の事

一清

延平

延平

如妻

妻

生以府

西村女子の父は父友と為りて其の善法
此の善法を以て其の善法に入

日九月の一日に其の善法を以て其の善法に入
上流の善法を以て其の善法に入

因事之善法

上流の善法を以て其の善法に入

上流の善法を以て其の善法に入

上流の善法を以て其の善法に入

上流の善法を以て其の善法に入

上流の善法を以て其の善法に入

上流の善法

上流の善法を以て其の善法に入

上流の善法を以て其の善法に入

日九月の一日に其の善法を以て其の善法に入

石立の平皆神出包
汗種一服... 穀文... 粒種... 正...
...
日六... 月... 日... 時...
...
日七... 月... 日... 時...
...
日八... 月... 日... 時...
...
日九... 月... 日... 時...
...
日十... 月... 日... 時...
...

日八... 月... 日... 時...
...
日九... 月... 日... 時...
...
日十... 月... 日... 時...
...
日十一... 月... 日... 時...
...
日十二... 月... 日... 時...
...
日十三... 月... 日... 時...
...
日十四... 月... 日... 時...
...
日十五... 月... 日... 時...
...
日十六... 月... 日... 時...
...
日十七... 月... 日... 時...
...
日十八... 月... 日... 時...
...
日十九... 月... 日... 時...
...
日二十... 月... 日... 時...
...
日二十一... 月... 日... 時...
...
日二十二... 月... 日... 時...
...
日二十三... 月... 日... 時...
...
日二十四... 月... 日... 時...
...
日二十五... 月... 日... 時...
...
日二十六... 月... 日... 時...
...
日二十七... 月... 日... 時...
...
日二十八... 月... 日... 時...
...
日二十九... 月... 日... 時...
...
日三十... 月... 日... 時...
...

壬辰元月廿七日 寺谷 師範法公

日 十月廿七日 上免 寺谷 師範

師範 上免 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

上免 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

寺谷 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

上免 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

師範 上免 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

寺谷 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

上免 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

寺谷 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

上免 師範 寺谷 師範

日 二月廿七日 寺谷 師範 寺谷 師範

上院抄御人
日下子下力也
中令系中麻持
孫子抄御人

資魚

母 子 女

中令令元年

安永五申年十二月
九月廿九日
抄御人

一長

母

富助
桂畑京屋心子也

妻

大正當村
抄御人
長子長孫

後妻

小正信
抄御人
長子長孫

生江府

寛政二戌
抄御人
長子長孫

上院抄御人
長子長孫

日下子下力也
抄御人
長子長孫

上院抄御人
長子長孫

日下子下力也
抄御人
長子長孫

上院抄御人
長子長孫

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

某 十三年

母

某 十三年

母

女子

母

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

右之... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

三三三

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子... 宣政之女子...

[Faint, illegible handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side]

本十二月廿八日
堀田直隆公

法氏
五百拾番。堀田直隆

系譜

上
堀家
少長原
少長原
少長原

小長原堀田直隆
横心直隆

夏原姓

二横山氏

希叔 九一子

叔叔 九一子 根無

横山氏 七郎一子二男

一政

母妻 二子

父政目二男一子 兄子一子 弟子一子
弟子一子 弟子一子 弟子一子
弟子一子 弟子一子 弟子一子
弟子一子 弟子一子 弟子一子

お新必言 弟部由書
之 弟部由書 弟部由書
弟部由書 弟部由書 弟部由書
弟部由書 弟部由書 弟部由書

大書の書 弟部由書 弟部由書
弟部由書 弟部由書 弟部由書
弟部由書 弟部由書 弟部由書
弟部由書 弟部由書 弟部由書

一書

弟部由書

弟部由書

一頁 為阿部

母 是阿部氏女

妻 乙卯歲友部阿部中平年正滿女

元禄五申亥生印戶

元禄十六未年申子年十月廿四日

同日申子年十月廿四日

入言方或子也

朋和二百〇〇〇

女子 是阿部氏女

母 是阿部

一頁 為阿部

母 是阿部氏女

妻 乙卯歲友部阿部中平年正滿女

元禄五申亥生印戶

元禄十六未年申子年十月廿四日

同日申子年十月廿四日

入言方或子也

朋和二百〇〇〇

女子 是阿部氏女

一頁 為阿部

吉母 桂心氏女

又 吉母 志多氏女 初麻呂 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

一 弘 志多氏女

吉母 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

女 母 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

吉母 志多氏女 志多氏女 志多氏女

三丁
出立系
後
か

系
譜

よ
後
氏
初

氏
五
音
後
為
後
氏
か

出立系
後
氏
初
横
心
伊
氏

[Faint handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side]

源姓

横山

先代安部系源高之孫源氏
中侍至國之ノ姓其ノ後何れ
迄殿々中家ありて

横柳

豊三河川

横帯

古川

横巻

古川

横波

丸内三三郎美

正統

横山源氏

毛利輝元家系正統三三郎美

正典

檀心に在り

神島に在りて是れ、其の如く月を以て
高き法

正典

檀心に在り

如 妻

妻 言はれしに、是れ其の如く月を以て
高き法、申す月を以て、其の如く
神島に在りて、是れ其の如く月を以て
高き法、申す月を以て、其の如く

教有院極中代、元文十戌三月の事

清揚院極中代、元文十戌三月の事

申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、

正典

檀心に在り

妻 言はれしに、是れ其の如く月を以て
高き法、申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、
高き法、申す月を以て、其の如く、

五十九年二月二十七日
 与子二子也 上可也 正月十日
 入
 元禄九年二月二十七日
 文昭院

文昭院

同日 法名 心真院 録之

西

横山 伊左衛門 知名

母 横山 伊左衛門 知名 妻 大島 桂村 氏 元禄 十二年 正月 十日 入
 元禄 十二年 正月 十日 入
 元禄 十二年 正月 十日 入
 元禄 十二年 正月 十日 入
 元禄 十二年 正月 十日 入

得長日得与政二條及在番部制
十五夜
田初五子子子子子子子子
奔 同之 注名 本 事 院 了 院 了 院

正武

徳山寺住持

母 大藏持村志徳住 為伊平百智女
妻 是日女政在長方之原志為持妻
享慶八年乙酉月日不知生也物
同十六子子子子子子子子
有院院柳 冲園見法
享慶二申年十二月廿七日 部院了了了了

口切春 武名儀 大藏持 田初 和 了 院 了 院
享年 志子 和 原 儀 了 了 了 了 了 了 了 了
却 右 之 夜
享慶十二年乙酉三月廿五日 院了了了
舞 同之 注名 仁 德 院 了 了 了 了

勝心

各部 第 第 第

母 権田中後 志性 院 了 了 了 了 了 了 了 了
色 慶 十 二 年 乙 酉 三 月 廿 五 日 川 口 院 了 了 了 了 了 了
去 部 原 助 儀 了 了 了 了 了 了 了 了

女子

大藏持 志性 院 了 了 了 了 了 了 了 了
院 了 了 了 了 了 了 了 了

母

妻高市妻女
長尾高合向子孫也
肉及也戸也 考妣妻

母

日三
橋山河村也 大信

母

妻

是子 妻在也乃之孫甚高孫也
長尾也 小堀河内也 細井戸之孫也
大妻也 之孫也 十子孫也 孫也 孫也
三有也 孫也 孫也 孫也 孫也
口也 孫也 孫也 孫也 孫也 孫也
一不孫也 孫也 孫也 孫也 孫也

一難おはり見御井戸市十子孫也

正三子之妻也 子之孫也 生也

室居土一子也 父也 孫也 孫也 孫也 孫也

同也 孫也 孫也 孫也 孫也 孫也

咄相也 子也 孫也 孫也 孫也 孫也

妻也 孫也 孫也 孫也 孫也 孫也

也 孫也 孫也 孫也 孫也 孫也

同六年三月六日所發發給檢法一
寛政二成三月五日七介告前名要原
同七年三月七日所發入小倉江津所
女子名
寛政十年三月十日所發前名要原
同十二年三月十日所發前名要原

女子

母 久保甚重所生女

正秋

栢山三郎

母

中世地小堀内子江 細井戸三郎所生女

女子

母

安女

存之通江村人

三之吉儀

母 安女
生由安女

所生安女川山屋江

寛政六年十月

栢山三郎

五

本工月録
漢地三反子分書

漢氏
五百十五番。場田三反子

系譜

夏原少將殿
引者 芳原氏一冊子之
よ 原十子分
原十子分 原十子分

原十子分
原十子分
原十子分
原十子分

及原姓

横心

先祖横心為一武常陸守左衛門督常陸守忠
清元三仕

一武常陸守左衛門督常陸守忠

一武常陸守左衛門督常陸守忠

一武常陸守左衛門督常陸守忠

一武常陸

一武常陸

如妻 不知

神君在河原村中在城（長）之

一武常陸守左衛門督常陸守忠

一武常陸守左衛門督常陸守忠

壽丸村言部 壽丸村林之
壽丸村言部 壽丸村林之

一武常陸

壽丸村言部 壽丸村林之

一武常陸

一武常陸

一武常陸

如妻 不知

壽丸村言部 壽丸村林之

壽丸村言部 壽丸村林之

壽丸村言部 壽丸村林之

壽丸村言部 壽丸村林之

壽丸村言部 壽丸村林之

三級二級... 入破府... 志海... 甲府... 女... 母...

某... 女... 母...

一秀... 女... 一都... 女... 女... 女...

天保十一年十二月
 横心久良
 主政共多...
 七...
 中...
 可...

本吉月方
 戸田平務少左

夏平氏
 八百平八番〇堀田平助

系譜

了
 小善...
 矣...

小善...
 横心...

夏末氏

標心

帯紋ハツ

赤及三梅透

昔及紅梅透

標心原物法無異此後既三の重入
標心九上正正長男標心原物正梅房

標心法無異此後既三の重入
正長ト三ツメテ

正長

切名の事

正長

母之如

妻之如

年月之如或如之如

五仁古也父横山德助百信瑞之間為如助

之如

大藏云沖代元初九言子十言為少人之所下然也 百也

少即為百信之持物也

百信亦十有年也子十言病戶上為如之 信也

及之如少即信有似仕却若少信言也

百信之成事也子十言為少人之所下然也 百也

法名形直院經之如

百信

如之 子十言 信也

妻 之如

妻 之如

妻 之如

妻 之如

百信亦十有年也子十言為少人之所下然也

及之如少即信有似仕却若少信言也

大藏云沖代元初九言子十言為少人之所下然也 百也

正勝

幼妻 如原

母 幼妻

小川吉房女

妻 小川吉房女 正勝 正勝 正勝 正勝

元禄二日 月日 未成 子 女

常惠 沖代 同 同 年 未 成 子 女 未 成 子 女

由 山 越 子 女 未 成 子 女 未 成 子 女

免 水 三 石 成 子 女 未 成 子 女

未 成 子 女 未 成 子 女 未 成 子 女

正 法 四 甲 年 子 女 未 成 子 女

彈 少 妻 原 松 小 川 吉 房 女

子 孫 四 日 子 女 未 成 子 女

山 井 同 子 女 未 成 子 女

同 七 日 子 女 未 成 子 女

同 九 日 子 女 未 成 子 女

同 十 日 子 女 未 成 子 女

同 十一日 子 女 未 成 子 女

正 勝 淨 智 院 寺 藏

正良

海 五 日

妻母 小善所居其家多祀也及后中百部女
 妻父 以之知 横山清光少子於男
 妻母 治州西庄 三橋宗順女
 妻 横山那美正德女
 後妻 小善所居其家多祀也及后中百部女
 室亦 五子 月分 知或州 如也
 右道 治後 上 治後 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女

五德云 神代 因 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 行月 酒井 治後 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 元文 四里 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 杉平 治後 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 西和 元甲 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 阿部 治後 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 妻亦 五子 月分 知或州 如也
 神代 系 中 治後
 同九 原 子 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女
 右道 治後 小善 所居 其家 多祀 也 及 后 中 百 部 女

王昭君... 中坊... 法名大休院常心正女

女子 妻 極心淨音之妻

正殿

妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善... 妻 大善...

信法... 家... 子... 正...

同... 正... 妻... 正... 妻... 正... 妻... 正... 妻... 正... 妻...

春... 院... 正... 妻... 正... 妻... 正... 妻... 正... 妻... 正... 妻...

杉平用功後... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...

海月院様

天正六年... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...
 元方... 元方... 元方... 元方...

正安

海月院

高母右高松屋高右衛門 昭也殿の子孫女
高又右高松屋高右衛門 進取初重高右衛門
高母 高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
妻 高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高子孫女 高松屋高右衛門

高女 高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門

高松屋高右衛門 高松屋高右衛門

高松屋高右衛門

高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門

高松屋高右衛門 高松屋高右衛門
高松屋高右衛門 高松屋高右衛門

十二月六日
山口勤
山口勤

漢
五百拾番
○海田
○海田

先祖書

山口勤
山口勤
山口勤
山口勤
山口勤

山口勤
山口勤
山口勤
山口勤
山口勤

友原性

横山氏

先祖横山氏為利方隆興國名臣
仁士之子是家名横山氏稱也

源氏

九月九日

源氏

九月九日

源氏梅津地長助也之
九月九日附也

横山源氏是也

横山基物

也之

大正十一年四月廿一日
東京府立女子師範学校
藤村三子宛

母

江戸生

藤村三子宛

帝意云沖代孫主事是神守の事御意

元禄十四年三月十日其後分封親

小者也云云 系此名流より也

因に御意。 沖代丸、 江戸

府及御意、 女寺、 御意、 江戸

小者、 御意、 女寺、 御意、 江戸

御意、 江戸

此の御意、 少くも、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

御意、 御意、 御意、 御意、 御意

某

横心善堂

口儒老道

江戸生

母

被劫清物屋元女

妻

喜多子

津云平九郎元女

年月日不知部屋長一橋殿所元女

元文古曆申の十二月七日病死お母

壽号原屋院心原省殿

某

仁心堂 子世

母

お同

某

改子

子世

母

お同

女子

子世

母

お同

女子

子世

母

お同

大仁心堂 仁心堂兄弟姉妹源之知

小室清原内丸元女

女子

遠見清才元女

妻

喜多子

小室清原内丸元女

母

お同

虫恒

彦平

恒生

妻

母

妻

寛保元年五月廿六日妻上御持

忌物虫之御持子に成

同之御持子に成

小妻信地土屋平子に成

延享二年己卯九月廿九日寛保元年人婚

子由系信地土屋入

寛延三年庚午年十月廿八日病子に成

御持小妻信地土屋入

寛保三年庚午年五月廿九日病子に成

御持小妻信地土屋入

淨名

女子

母

寛保元年八月廿九日病子に成

御持小妻信地土屋入

虫央

海内 卯年物 卯年物

亥

小善信 卯年物 卯年物 卯年物

未

小善信 卯年物 卯年物 卯年物

妻

小善信 卯年物 卯年物 卯年物

氣居之亥年物 卯年物 卯年物 卯年物
氣居之卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物

小善信 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物

氣居之卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
氣居之卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物

卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物
卯年物 卯年物 卯年物 卯年物

お初めお初め... 江戸に於ては...

天明三年己未十月二十日... 御福多、壽考、樹長、長壽、長命、長生

長女

長女

母

生到

富五戸 江戸生

西尾 長女 長女

長女 長女 長女

長女 長女 長女

長女 長女 長女

長女

長女

妻

安永三年甲子... 長女 長女

長女 長女 長女

長女 長女 長女

長女 長女

安永七年戊午十月二十日... 長女 長女

生到... 長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

長女 長女

三ノ内之...
 日...
 天...
 時...
 天...
 小...
 日八...

治...
 天...
 天...
 天...
 天...
 天...

法皇源氏院乃妻也到

妻

口御

竹井乃物之妻

住方如

竹井乃物之妻

妻

住方如

女子

男子

母

住方如

住方如

妻

家院院御仲孫間乃妻也

同

御仲孫間乃妻也

女子

大皇孫乃妻也

母

同

大皇孫乃妻也

妻

同

住方如

母

同

妻

御仲孫間乃妻也

御仲孫間乃妻也

甲申年夏、口江押言向少橋中川所
橋高少故、居處、切評者、那、也、
行日、橋高少故、居處、江、在、
た、く、海、立、江、也、

言部百法

小島陸奥
生島成元

力、以、居、處、之、下、

小川町橋高處
東三日月
柳島也

言及、古、也、

橋、心、正、年、五、
本三十一

以、治、橋、家、系、譜、

小島陸奥、心、正、年、五、

橋、心、正、年、五、

生島成元、

橋、心、正、年、五、

友原姓

横山氏

先祖横山氏在利才陸奥守名取

在立未名横山氏稱人

梅津

不知

正利

横山氏中系

母 正心

大膳子初丹後守

妻 正心氏

年月日不知

大膳子初丹後守正心氏統其勤王女

正心氏在利才陸奥守名取

在立未名横山氏稱人

梅津

正定

横山氏系

母

大膳子初丹後守

正心氏在利才陸奥守名取

妻

大膳子初丹後守

年月日不知

常意は沖代少海よりお勤

貞享二乙丑の事より一〇〇席此舞枕

より此は名元性虎天急津白

利豊

横心之系

大横心之系在当村の急道戸田より

横心津系利豊より

某

横心津系

常意は沖代少海よりお勤

虫之

横心津系

右横心津系虫之の系津系より

某

横心津系

某

横心津系

大横心津系よりお勤

方は書ひてお勤

寛延二乙丑の月よりお勤

よりお勤

寛延二乙丑の月よりお勤

行本母... 改易... 行本

某

小世... 年... 月... 日...

有... 年... 月... 日... 小世... 年... 月... 日...

有... 年... 月... 日... 小世... 年... 月... 日...

有... 年... 月... 日... 小世... 年... 月... 日...

某

横心八十

有... 年... 月... 日... 横心... 年... 月... 日...

沖... 年... 月... 日...

一 右横心... 年... 月... 日... 横心... 年... 月... 日...

有... 年... 月... 日... 横心... 年... 月... 日...

一 有... 年... 月... 日... 横心... 年... 月... 日...

有... 年... 月... 日... 横心... 年... 月... 日...

有... 年... 月... 日... 横心... 年... 月... 日...

十二月廿八日
小笠原義元校子

系譜

よ
小笠原義元
小笠原義隆
小笠原義光

氏
高八番〇堀田義元

小笠原義元校子
横心辰吉

美奈氏

横心

先認横心為一或為系氏後後
之知為後心府方之知方
江清之知方後後後後後後

幕之收

九百一十

幕之收

九百一十

横心為一或為

一重

横心為一或為

如

如

一 養女

大正備三子年九月廿二日
少三子系女為七也美

一 養

大正備

五子為一子養女付小養女也
場田中孫多也極心付也

一 令

大正備

為安二子也三月新親

一 系

大正備

大正備為一系多助付也
極心付也計也

一 快

大正備

五子中快為一快多助付也
多使也極心付也

女子

大正備中多助付也

加多助系女係手妻

一 定

大正備

五子乃中一定多助付也
極心付也

一 貫

大正備

一妻 乙亥

江戸生年辰巳乙亥

お梅田 沖敏云 乙亥武吉清より至

口中世に平河河原池にあり

文昭云 兎下 亥 入 乙亥

元甲申乙亥月乙亥 兎焼天

乙亥同藩神田海島 乙亥 乙亥

同乙亥乙亥十月乙亥大正藩神田海島

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

同乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

文昭云 乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥乙亥

一妻

乙亥 乙亥

夏

横心五集一合

夏

年月日 乙卯 卯生

文昭三神代家又極心法為一丹法里の事

乙卯年一夏中 極心法 乙卯年

元禄十二年卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年

同乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

文昭三神代家又極心法為一丹法里の事

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

乙卯年 乙卯年 乙卯年 乙卯年

11

此處抄寫原書
宛係二五成字
壽多美於虎淨漢

一久

吾孫十中一之我極心甚方了也善子成

某

中世

梅田沖廣

女子

此世但深多事極心
中世多伊上為村中妻

一至

善於此

吾孫十中一之我極心甚方了也善子成
引多少少少少少少少少少少少少少少少少
吾孫十中一之我極心甚方了也善子成
吾孫十中一之我極心甚方了也善子成
吾孫十中一之我極心甚方了也善子成

了敬

如 子也

妻

氣水古西成子 江戸生

長生人... 三月父... 福島... 日十九... 元文三年... 日二十... 村之... 元文三年... 長生人...

寛保二... 元文三年... 日二十... 村之... 元文三年... 長生人...

某

長生人

一安

母

母

延子之角五子之江戸生

海明之沖代父平十子一教子初番系於之紀
お神良

西村三子之十月有子名初番系於之紀
初或之沖代父平十子一教子初番系於之紀
十二月廿六日又次或より至阿波國徳島
上河原小倉橋地紀系初母之紀入

安永五年申年十月廿八日川村十子之紀
同人之紀

天保四年甲辰子之了夫の存死す
日向葬号元号院法性
父平十子

延暦二二申子之了夫の存死す
お横介の存

西村七庚亥子之了夫の存死す
お神良初番系於之紀
お神良初番系於之紀
お神良初番系於之紀

爲夫に於勤勞中於
同八年卯申 子生 子 行有 子 行年
大系 更 後 子 行 後

一 山

清五

五清五 子 山 善 清 子 善 清 子 善 清 子

子 善 清

安 永 九 矣 子 善 清 子 善 清 子 善 清

子 行 有 五 清 五 子 善 清 子 善 清 子 善 清

五 清 五 子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清

子 善 清 五 矣 子 善 清 子 善 清 子 善 清

一 貞

海 子

母 子 善 清

妻

山 善 清 子 善 清 子 善 清

滝 川 子 善 清 子 善 清

五 清 五 子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清

五 清 五 子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清

子 善 清

五 清 五 子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清

子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清

子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清 子 善 清

受取極心津中おれ後多生
受取富く片一頁小善法地阿字善死
之良男子母くお女又後身之信之御
善子也歟

寛政十四年○七月廿五日
戸田年女五歳下川後阿部吉多信
同日十一日一頁富子信所引紙片付
おれ後多生之戸田年女五歳下川後
小善法地阿部吉多信之信之御
可くお女之信之御之信之御

有之通之御心也

三式百儀 御心 吉多信

おれ後多生少川後阿部吉多信
多子善又極心津中おれ後

寛政十四年○ 極心在吉多

三原の海
少遊州

系譜

右十ノ海
三原の海

三原の海
三原の海

横心水馬

後原姓

横山氏

先祀横山氏... 利也代降... 氏名取野
心... 氏名取野
氏名取野... 横山氏... 氏名取野
氏名取野... 氏名取野

善也 九内 五子

善也 九内 五子

善也 梅

正利

母 善也

大德寺代... 氏名取野... 氏名取野... 氏名取野

氏名取野... 氏名取野... 氏名取野... 氏名取野

利也 横山氏

母 善也

善也 梅

氏名取野... 氏名取野... 氏名取野... 氏名取野
氏名取野... 氏名取野... 氏名取野... 氏名取野
氏名取野... 氏名取野... 氏名取野... 氏名取野
氏名取野... 氏名取野... 氏名取野... 氏名取野

利也 横山氏

母加藤氏如

妻 加藤氏如 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

利達

河本

徳吉

母 七回生息

妻 加藤氏如 乙幡 三條之申 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

三條之申 申之 七回生息 母如也

おのり
三條のきこ
女 下見伊織 徳威 浪妻

女 三橋 友貞 内田 義妻

女 河井 英之 右 信妻

女 下見伊織 徳威 浪妻

母 河井 脚氏 女

利 笑 子 妙
母 三橋 氏 義 女

安山のきこ
三條のきこ
女 下見伊織 徳威 浪妻
母 河井 脚氏 女

女 河井 脚氏 女

利 信 横心 相之介
母 河井 脚氏 女

三條のきこ
女 下見伊織 徳威 浪妻
母 河井 脚氏 女
横心 相之介
母 河井 脚氏 女

申百五
小多活...

系

あ少
あ反

清氏
子三...

小多活...
標山古...

姓美原

横心氏

善政

善政

善政

横心善政

横心中

一快

母

善政

妻

横心中

出

法楊院極上宣文之奉^りの表^し事^に性^を新^に給^ふ事^に

同日^に申^上り^て矣^に性^を印^を給^ふ事^に申^上る^事

臣^等宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に矣^に

同日^に申^上る^事に^申上^る事^に申^上る^事

元^禄五^年申^上る^事に^申上^る事^に申^上る^事

申^上る^事に^申上^る事^に申^上る^事

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

女子

母

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

女子

母

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

女子

母

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

女子

母

宣^文之^奉の^事に^申上^る事^に申^上る^事

妻 子

河合忠房様所出生

文昭後孫代右様御所

正高七郎様御所
中内丸行

元禄八丁年三月廿六日御所
先中内丸行御所

甲申三月廿六日御所
先中内丸行御所

同日三月廿六日御所
先中内丸行御所

同日三月廿六日御所
先中内丸行御所

子内丸御所

同日三月廿六日御所
先中内丸行御所

女子

母 子

橋正治様 御所御所 御所御所 御所御所

一成

妻 川井吉之助之御所

元禄十丁年三月廿六日御所
先中内丸行御所

同中三由申の云々
同中三由申の云々
小宮海島在
同十五
伊路方所入
元文之良平
月信と云能入
元文之良平
去取中
去取中
去取中

一友

母

横心市

加多新物

女子

母

川井七

加多新物

女子

母

新居酒井

加多新物

一友

母

横心市

加多新物

母

川井七

加多新物

梅紫記伊予入
至政元三年の冬十一月、東海沿河
舟に登りて、小笠原管内或郡に於て
船に暴風起り、舟破るるに、舟中者
同日二三人成り、おと祭、此書也

禁表

近者、吾邑に及ぶ、初為り、
同三年、言年、七月、沙、
至政元三年の冬十一月、東海沿河
舟に登りて、小笠原管内或郡に於て
船に暴風起り、舟破るるに、舟中者
同日二三人成り、おと祭、此書也

沖國史法

了義

徳心五中を為

切名を為

母

少之但作才彦、以、
水、始、又、乃、後、身、女

是、身、在、山、澤、在、此、方

妻

六、村、村、在、山、合、身、女

妻

由、身、在、山、澤、在、此、方
此、山、澤、在、此、方、改、姓、女

切、初、名、を、為、七、乃、乃、生、身、女

一忠

徳心五中を為

母

是、身、在、山、澤、在、此、方
六、村、村、在、山、合、身、女

女子

母

中書省戶部中書省
橫心侍御正女
中書省中書省
中書省中書省

女子

母

中書省中書省
中書省中書省

女子

女子

中書省中書省
中書省中書省

宣政十二庚申子五月

橫心侍御正女
中書省中書省

